

ハイキング部だより

第165回

平成29年(2017年)7月2日(日)～ 芦屋の伝説・打出の小槌を訪ねて

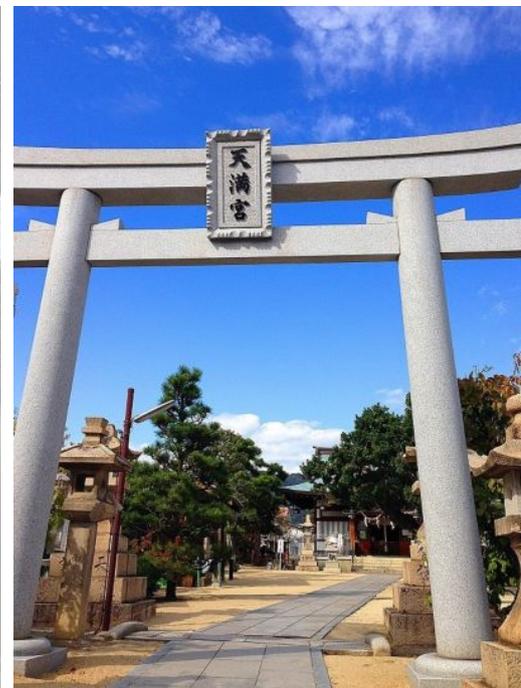
コース：打出駅～打出天神社～阿保親王塚～松の内緑地～業平の歌碑～
芦屋公園～あゆみ橋～打出駅(約9キロ)

参加者 19名

第165回ハイキングは、雨のため1日繰り下げて7月2日(日)実施しました。
真夏日の暑いハイキングとなりました。

打出駅を10時出発、先ず「打出の小槌」が祀ってあるという打出天神社にお参りしました。そのあと平城天皇の御子阿保親王の塚、阿保親王の御子在原業平の歌碑などを見て、松林が並ぶ芦屋公園の中を歩き、芦屋川に沿って芦屋浜に出て海辺を歩きました。海からの風が心地よさを運んできてくれました。埋立地に工場が建ち並び遠くの海に大型貨物船が行き交っていました。水上スキーを楽しむ人達もいました。あゆみ橋を渡ったところで昼食。食後に益田市歌などを歌い、休憩をしたあと宮川を北に歩いて出発点の打出駅に戻りそこで解散しました。

なお今回は、先月6月16日に西田治さんが交通事故で亡くなられた悲しいニュースをお知らせすることとなりました。西田さんは、初回からほとんどのハイキングに参加され、一泊のときなどには「どじょうすくい」を披露されるなど明るい人柄で皆さんから親しまれていました。お寺では必ず集印帳に記帳されるなど信心深い人でもありました。ハイキング部一同謹んでご冥福をお祈りいたします。



第165ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 芦屋の伝説・打出の小槌を訪ねて ～

日 時： 平成29年7月2日(日) 10時 阪神「打出駅」集合

コース： 打出駅～打出天神社～阿保親王塚～松の内緑地～業平の歌碑～
芦屋公園～あゆみ橋～打出駅(約9キロ)

今回は、一寸法師の伝説がある打出木槌町を訪ね、芦屋川、海浜公園を歩くコースです。

一寸法師が鬼退治した際鬼が慌てて落とした小槌、春姫がそれを振るって「一寸法師の身体よ大きくなーれ」と言ったら一寸法師は立派でたくましい若者になったといひます。打出天神社には「打出小槌」が祀られています。また、平安時代初期の貴族で歌人の在原業平が芦屋市に住んでいたといわれその歌碑があります。

在原業平の歌(古今和歌集より)

世の中に たえて桜のなかりせば 春の心はのどけからまし



打出天神社



阿保親王塚



芦屋公園



業平の歌碑



阿保親王塚



業平の歌碑



あゆみ橋